

大人の作業服（強くて動きやすい服）の回収と輸送、支援について

プレマ株式会社
代表取締役 中川信男

2011年3月26日 14時（1回目：子ども服送付依頼）

2011年4月1日（2回目：子ども服送付依頼延長）

2011年4月5日（3回目：大人の作業服送付依頼：本リリース）

取り急ぎのお知らせです。ご存じのように今回の地震、津波、原発事故によって、街が大幅に破壊されているという状況があります。

支援に必要と思われる物品は刻々変化しており、各種の情報を集約していますが、現時点でがれきの撤去作業のため、『大人の作業服代わりになる強くて動きやすい服』が必要とされているという情報があります。

この混乱の途上で各避難所や自治体にこれ以上の問い合わせをして多忙にさせたくないという気持ちもあり、弊社でもまず皆さまで不要になりました『大人の作業服代わりになる強くて動きやすい服』をとりまとめ、必要な輸送先を皆さんの代表として確認し、必要とされる先まで弊社の責任でお届けいたします。

また、状況の変化に伴って、被災地では『大人の作業服代わりになる強くて動きやすい服』の古着は不要になっている可能性もあります。この場合には、弊社で情報収集と判断をして、輸送の責任をもってまいります。また、届け先が国内の場合には、支援物資がバザーなどの販売品となって、現金化されることの可能性もあります。これらは、送り先の判断によって決定されるものであること、また提供先は流動的であることをお酌み取りのうえ、『大人の作業服代わりになる強くて動きやすい服』がありましたら是非お送りください。ただし、送られるときには以下の条件をお守り下さいますようお願いいたします。

【『大人の作業服代わりになる動きやすい服』 ご提供の条件】

- ・ サイズは問いません。
- ・ 基本はメンズですが、レディースでも作業に耐えられるものは入れていただいても良いかと思えます。
- ・ 古着でも構いませんが、できるだけ強くて動きやすいものをお願いします。

- ・ 軍手、強いゴム手袋、新品の長靴、その他作業に役立つような身につけるものは是非一緒に入れて下さい。
- ・ 用途は、被災地のがれきの撤去作業などになりますので、この内容に沿うものをお願いします。たとえばトレーニングウェアはどうか？ ポロシャツはどうか？ 白いズボンダメか？ ジャンパーは必要か？ などのご質問も想定されますが、正直なところ私どもには判断が付きませんし、私どもが決定できることでもないと思います。「がれきの撤去などの作業に役立つか」という判断をお願いします。
- ・ 必ずしっかりと洗濯したものをお願いします。
- ・ 輸送時期は4月12日からの週になりますので、適宜季節感の判断をお願いします。
- ・ 古着であっても、使う人が元気になるイメージができる服をお送りください。激しい汚れ、ボタンなどの欠損、ファスナーの不具合、損傷が目立つものはお控えください。
- ・ お送りは段ボールで、表面には「大人の作業着に類するもの（サイズ メンズ M~L）など」と、内容とサイズをわかりやすく朱書きをお願いします。
- ・ 弊社の判断で使えないと判断したものは破棄することがあります。この判断はお任せ下さい。

送り先：

〒600-8424 京都市下京区山王町569 プレマ株式会社 作業着支援チーム
075-341-1616

配送は、自社便で4月12日に出発いたしますので、4月11日まで必着でお願いします。大変急で申し訳ありませんが、現地事情の変化に伴うお願いになっています。ご理解下さい。

なお、本件に関するレポートや送り先などについては、後日当HP上で行います。個別にはご連絡いたしませんのでお知りおき下さい。

きっと未来は開かれています。ともにがんばりましょう！